

【テーマ】 はりかんラウンジ文庫

【カテゴリ】 ⑤その他（教育理念につなぐ）

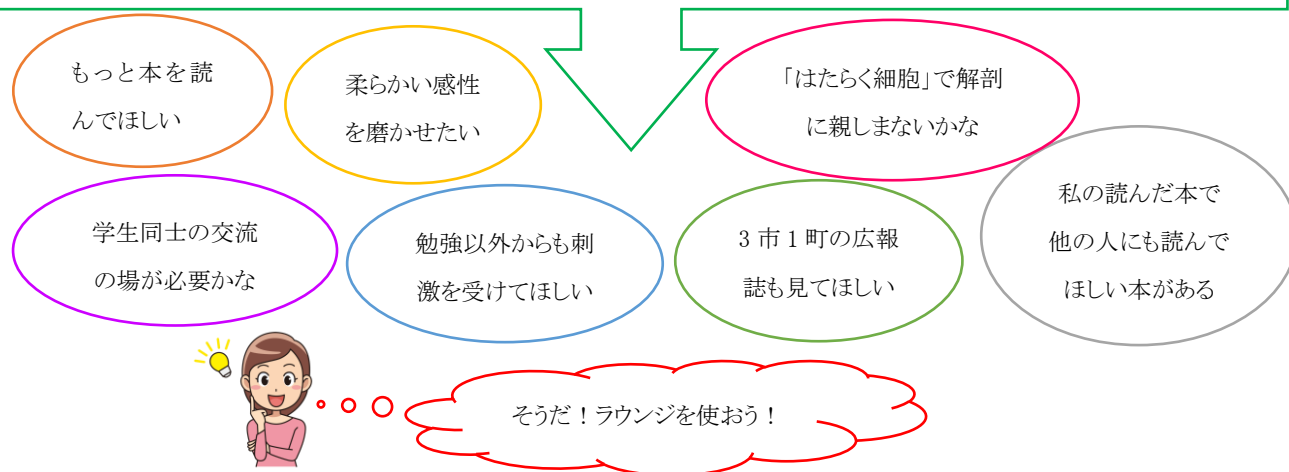
【学校概要】 播磨内陸医務事業組合立 播磨看護専門学校

兵庫県加東市家原 812-1 3年課程 1学年 35人 修業年限 3年

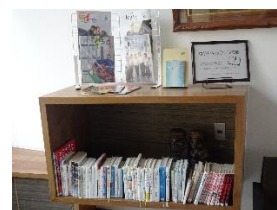
本校は、兵庫県北播磨地域にあり「日本のへそ」をもつ西脇市を中心に加西市、加東市、多可町の3市1町が共同で設置した公立の学校である。地域医療を担う看護師を育成するために、昭和50年2年課程として開校した。その後、昭和54年には3年課程に変更し、今年は45期生を迎えることができた。

【教育理念】

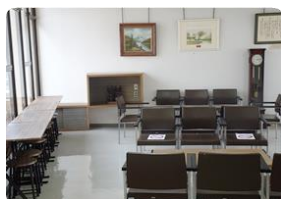
地域の保健・医療・福祉の担い手として、人間の生命を尊重する**倫理観と豊かな人間性**を培うことを基本に、看護のニーズに対応する、高い看護の専門的知識に裏付けられた問題可決能力と実践力を育成すると、さらに保健医療福祉チームの一員として協働し広く人々の健康管理に貢献し、また看護専門職業人としての探究する姿勢を培うことを目的とする。……



学生像を抽出し、本を読む習慣をつけ、地域のことへの関心を継続できる方法を考えた結果、机と椅子しかなかった「ラウンジ」に「はりかんラウンジ文庫」がオープンした。



図書室と違って、手続き不要でジャンルは多様で絵本、自己啓発本、小説、はたらく細胞シリーズなど50冊以上、3市1町の広報誌も毎月更新されています。ちょっと立ち寄って手にしたくなるものがたくさんあります。市町の広報誌は、変化する地域の活動を知るのに有効です。昼休みや放課後に一息つきながら、友だちと集まる憩いの場にもなっています。本は、寄付されたものを教務事務が随時更新しています。



本を読む習慣をつけ感じたことを話題にし、考え方や捉え方の違いを日常から感じ始めました。いろんな感じ方に触れ感性が磨かれることを願っています。教員ばかりでなく事務とも協働し学生を育てています。